

元 地域おこし協力隊・高橋直人の

Shionomarch 最終回

この地域にやって来て3年、地域おこし協力隊を卒業して2ヶ月がたちました。また新たな気持ちで日々を過ごしています。卒業してからの生活は、自由である分、自分で何事も決めていかなければ何も始まらない、何も生まれぬという日々を過ごしています。

現在、食品加工場の工事がまだ終わっていないので農家民宿ひとこを拠点に、食事の提供と宿泊業務を行っています。今後加工場が完成したら新商品開発や、オードブル、お弁当等の提供も本格的に始動させていきたいと考えています。また、イベント制作、楽曲制作、ライブ出演等のご相談もお受けいたしますので、ご連絡、応援よろしくお願い致します。

最後に、私事ではありますが、令和元年5月1日に入籍致しました。これから二人でさらに力を合わせて生きていきたいと思っておりますので、皆様の変わらぬ温かい気持ちで見守って頂けたら幸いです。

今後ともよろしくお願い致します。



↑試作の中華オードブル

←能面展で作ったバターチキンカレー

『お宝めぐり in 蒲萄』を開催します!

『しおのまち図』に載っている蒲萄集落のお宝スポットを巡ろう!

皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

- 日 時：9月8日(日) 午前8時～(予定)
- 参加費：無料

詳しくは、案内チラシ・まち協ホームページをご覧ください。

あさひフォトコンテストの作品を募集します

朝日地区の風景・暮らし・人などが被写体であればなんでもOK。グランプリ受賞者には賞金3万円など、賞多数あり。たくさんのご応募をお待ちしています。

- 応募期間：7月1日(月)～8月30日(金)
- 対象作品：応募者本人が撮影した未発表の作品
- その他：応募方法等詳しくはお問い合わせください。
- 朝日支所地域振興課自治振興室(☎72-6881)

塩野町地域まちづくり協議会のホームページでも確認できます。

こちらのQRコードからもアクセスできます。

ほかにも地域のお話を載せていますので、ぜひチェックを!



編集後記

10連休となったゴールデンウィーク、どんなふうにご過ごされましたか。大須戸では5月3日にリレーマラソンを行いました。私は、1.6kmの集落内のコースを2周走り、伴走としても4周、9.6kmも走り気持ちの良い汗をかきました。これからはもう少し練習を重ねて、関川マラソンでUP・DOWNのハーフを走ります。そして、10月には新潟シティマラソンのフルを3年ぶりに走る予定です。

(大須戸 中山好栄)



Q&Aによるリレー人物紹介

まちづくりの輪

Vol.17



なかやま みきお
中山 樹雄さん(大須戸)

- Q①趣味は? → A①キャンプです。
- Q②地区の魅力は? → A②ありきたりですが、自然が豊かな所です。結局これが1番良い!!
- Q③どんな地域になってほしい? → A③若い人達がたくさんいる、賑やかな地域になってほしいです。
- Q④そのためにどうしたら? → A④子どもから大人まで楽しめるアスレチック施設やみんなが集まりやすい所に遊具等の設置、あとはイベントを企画したりして地域の人との接点が増えるほど、賑やかになるのではないかなと思います。
- Q⑤地域のおすすめスポットは? → A⑤大須戸の民宿ひとこです。おいしい料理が食べられますよ〜。
- Q⑥好きな郷土料理は? → A⑥うちのばあちゃんが作る大海です。それさえあれば、何杯でも酒が飲めますね!!笑
- Q⑦バトンを渡す次の人は? → A⑦塩野町の小田彩夢さんです。



発行：塩野町地域まちづくり協議会
 編集：ほっとニュースステーション
 連絡先：朝日支所地域振興課自治振興室(事務局)
 TEL 72-6881 FAX 72-0328
 E-mail as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp
 URL(ホームページ) http://www.city.murakami.lg.jp

塩野町地域まちづくり協議会



第29号

平成31年度塩野町地域まちづくり協議会定期総会が開催されました。

4月13日(土)、朝日みどりの里体験交流センターにおいて、平成31年度塩野町地域まちづくり協議会定期総会が開催されました。来賓として市議会議員の渡辺昌様、朝日さくら小学校長の倉松栄様をお招きして、各集落から選出された代議員の皆様方に昨年度の事業報告と平成31年度事業計画・予算についておはかりし、審議の結果、すべての議案が原案どおり承認されました。



9月	8月	7月	地域の行事
23日 中旬 ○蒲萄大運動会(蒲萄グラウンド) ○早稲田・大須戸の各集落で敬老会予定	16日 中旬 ○お宝めぐり「蒲萄」(蒲萄集落) ○塩野町敬老会 ○本小須戸敬老会	14日 下旬 ○子どもみこし・盆踊り(塩野町) ○ニジマスのつかみどり大会(松岡) ○そうめん流し(原小須戸公民館) ○大花火大会(小須戸ふれあいセンタ) ○仮装盆踊り(大須戸東泉寺) ○仮装盆踊り大会(蒲萄スキー場駐車場)	



※開催時間などは、各集落まちづくり役員にお問い合わせ願います。

朝日さくら小学校

入学式



4月9日、統合後初めてとなる朝日さくら小学校入学式が行われ、19名の新一年生が入学されました。今回は塩野町地域の新入生の保護者の方に、これからの思いについて、一言いただきました。

4月から朝日さくら小学校がスタートしました。生徒の人数が増えてとても賑やかになりました。

新学校へ期待することは、自然に親しみ、様々な体験や遊びの中から学べる環境作り。基礎学力の定着を徹底し、家庭学習に自ら取り組む姿勢作り。学校へ行くのを楽しみ、自分の言葉で学校での出来事を話せる言語力。そして何よりも、先生と保護者と児童、学校と地域が一体となって盛り上げていける学校になってほしいと思います。

塩野町地域の皆様、保育園に続き、小学校も無くなり、「子ども達の声が聞けなくて寂しいね。」という声を聞くことがあります。日頃から子ども達に関心を持っていただいて、ありがたい限りです。これからも元気な子ども達を見かけましたら、今までと変わらずに温かく見守っていただきたいです。

真新しいランドセルを背負い、朝日さくら小学校の1年生として通い始めて1ヶ月。我が子は家に帰ってくると、学校での出来事を楽しそうに話してくれます。宿題や明日の準備なども自ら進んで行うようになり、日々成長を感じております。これから様々なことを経験すると思いますが、失敗を恐れず多くのことに挑戦してほしいと願っています。

子ども達が健やかに、のびのびと生活が送れるように、地域の皆様にも温かく見守っていただけると幸いです。

(原小須戸 渋谷洋輔)



力を合わせて42.195kmを駆け抜けろ!!

大須戸リレーマラソン開催!!

5月3日、大須戸集落内をぐるりと周回するコース(1周約1.6km)を1周毎のリレー形式で約27周し、合計42.195kmを走る「大須戸リレーマラソン」が行われました。青空の下、年齢も様々な参加者達が、楽しそうに笑い合い、励まし合い、共に完走を目指して走っている姿がとてもイキイキとしていて、格好良かったです。



み～んな友達

5月3日(金)に、大須戸集落周回りリレーマラソンを開催しました。「老いも若きも 男も女も everybody my friend み～んな友達」を合言葉に、それぞれのペースで走ったり歩いたりしながら、襷をつなぎました。リレー参加者は保育園の年長から還暦を過ぎた人まで、2チーム、総勢38名。慰労会参加者は30名。み～んな友達なので、還暦近くの年齢の私は、小学校低学年からも「ひろき!」と呼び捨てにされています。

(大須戸 齋藤博樹)



小型ポンプ操法競技会

5月19日、朝日グラウンドにて小型ポンプ操法競技会が行われました。塩野町地域からは初の合同チームとして、松岡・蒲萄・荒沢の消防団員が出場しました。今回、大会前に選手達から一言いただきました。



5分団では初の合同での参加で、最初はついていけないか不安でした。仕事の都合上準備を手伝えず、練習時間もあまり取れず、チームメイトに迷惑をかけました。それでも5分団の熱心な教えや、休日でも練習に参加して支えてくれたこともあり、時間がたつにつれチーム内での連携も取れるようになりました。

大会までの間、支えてくれた部長、丁寧に指導してくれた5分団の団員、共に操法へ出てくれた選手には本当に感謝しています。

(指揮者 荒沢 板垣友和)



松岡消防団部長の大滝哲也です。この度、松岡単独での操法競技会出場が困難である為、蒲萄、荒沢と合同での出場となりました。

塩野町地域では小学校閉校をはじめ、人口減少の影響があちこちで出ており、消防団にもその波がやって来た実感しております。

今後もほかの組織、活動で集落が連携することがあると思います。今回の合同出場がそれらのモデルになれるよう、よりコミュニケーションをとって大会に臨みたいと思います。

(1番員 松岡 大滝哲也)



「もう1人で操法の大会に出場できる。2番員をしてほしい。」何が何でも操法の大会に出たい気持ちが伝わり、松岡消防団に入団を決めました。その熱い気持ちは結果として表れ、初めての大会で優勝し指揮者から3番員まで個人賞を獲得することができました。

2度目の大会では、「どうしても2番員で出場したい。」とわがままを通し出場した結果、準優勝で個人賞を頂きました。

今回は3度目の大会、2番員で出場します。これまで先輩方の指導のおかげで、人生で誇れる結果を出すことができました。また、5分団消防団の応援と手助けがあったことで練習に集中し、鍛錬できたと感じています。この感謝の気持ちを結果で示し、最後の大会として悔いが残らないようにしたいです。

(2番員 松岡 大滝和也)



5月19日の操法競技会に向けて、1月から月・水・金と週3回、夜練習を行ってきました。今回は松岡・蒲萄・荒沢と3地区合同で出場する事となり、自分は3番員を任せられました。

合同チームでの苦労は、連絡事項がうまく伝わらなかった事、操法で使う道具の運搬が大変だったことです。良かった事は、教えてくれる経験者の方がたくさんいたので熱心に指導していただけた事です。最初は自分のできるか不安でしたが、練習の回数を重ねていくにつれて動きも良くなり、他のメンバーとも連携が取れるようになりました。

練習は夜に行っていたため、家族には食事の面や活動服の洗濯等いろいろサポートしてもらい大変感謝しています。大会当日は他のメンバーと一致団結して、上位を目指せるように頑張ります。

(3番員 蒲萄 菅原一樹)

